

平成22年度 第15回ジャパンオープンハンドボールトーナメント
試合結果・戦評報告書

競技日	8月16日(月)	試合番号	Aへ[A(4)]	回戦	準決勝
種別	男子	会場	キリンビバレッジ周南総合SC(A)		

Aチーム名 / (都府県)			Bチーム名 / (都府県)		
Honda			HC山口		
(三重県)			(開催県)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
31	15	前半	11	21	
	16	後半	10		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評		
<p>準決勝は東海代表のHonda(三重県)と開催地HC山口(山口県)の対戦。スロ一オフはHC山口、先制点はHonda9番高見選手のサイドシュートが決まる。一方HC山口も11番東選手の強烈なシュートが炸裂する。その後、HC山口は東選手にボールを集め追加得点を狙うがHondaの手堅いディフェンスの前に得点があげられない。HC山口3番の前永選手の3連続得点により追い上げムードとなる。前半15分以降、両者手堅いディフェンスとキーパーの好セーブによって得点が動かない。Hondaは11番野嶋選手、5番河瀬選手、9番高見選手らのシュートで得点を離そうとするがHC山口も速攻を繰り出しなんとか食いついていく。Hondaは、後半29分11番野嶋選手の2連続シュートもあり、前半を終始リードし15-11で折り返した。後半立ち上がり、HC山口8番森本選手、3番前永選手のシュートで追い上げを見せようとするが、Hondaは相手のシュートミスからの速攻で流れを掴み、4連続得点をあげ一気に離しにかかる。なんとか追い上げたいHC山口だが11番東選手がマークされ思うようにシュートが打てない。後半20分からHC山口10番中谷選手が3連続得点や5番上風呂選手などの得点で粘るが追い上げはここまで、攻撃に厚みのあるHondaが決勝に駒を進めた。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">記載者氏名</td> <td>神代 雅光</td> </tr> </table>	記載者氏名	神代 雅光
記載者氏名	神代 雅光	

送信日時	8月 日 () :	送信者サイン	
------	------------	--------	--